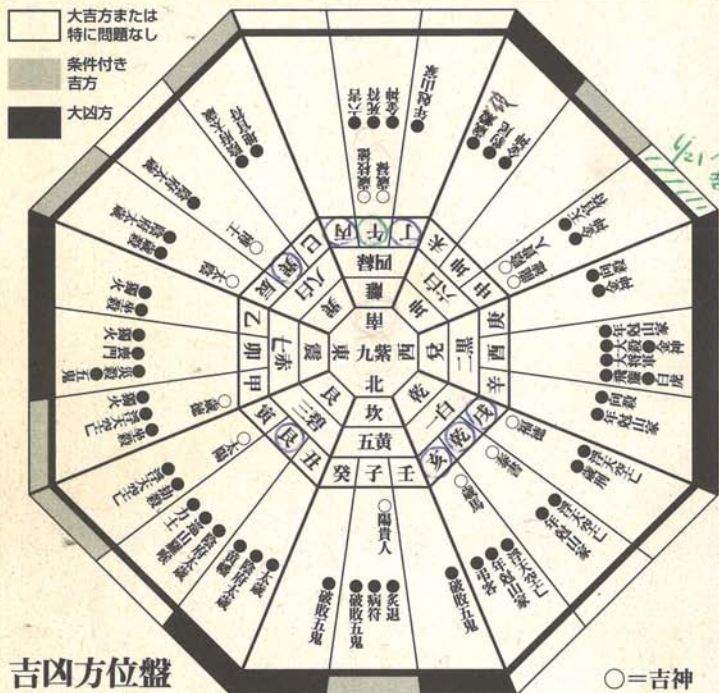


年の吉方・凶方

2009

己丑年吉凶方位



吉凶方位盤

※方位盤は子(北=磁北)が下になるので注意。

○=吉神
●=凶神

「己丑歳」は旧暦では「閏五月」がめぐります。つまり五月が二度続くため、その分だけ夏期が長くなると考えられます。また来年、庚寅歳は「八白」が中宮するため、下元の中八運と九星が重複するわけで、諸制度の改革や規制が厳しくなると思えますが、その上で今年中に準備し、体勢を整えるべき年であると言えます。

今年には吉方が南、西北、東北、東南、西南という分布になります。わけでも昨年と異なり南方に歳破・五黄・三殺・坐殺が集中する大凶方でしたが、今年にはそれに匹敵するだけの大凶方位はありません。

歳枝徳と歳禄が会合する南の午方が最大吉方になります(中国では年の暗剣殺は取らず月の暗剣殺は日月建といひ補修を怠む)。日本の暦で患方と称される「歳徳」は東の甲方にめぐり、七赤破軍と坐殺を抑える役目であるため、手放して大吉と見なせません。

西北の戌方に福德、乾方に奏書、亥方に歳馬がめぐるので吉方になります。ただし、移転や増改築をするなら、やはり月の吉方を併用したほうがよいでしょう。

東北の寅方に太陽がめぐり、年三殺の劫殺の凶意を抑えますが、月の吉方を併用するべきです。辰方は概して吉方ですが、丑方は「天歳」なので不動にすべきです。

東南は辰方に太陰がめぐり、年三殺の歳殺の凶意を抑えますが、月の吉方を併用するべきです。巽方は博士がめぐり、令星八白と会合して吉方になります。

西南の申方に除喪人、龍徳が会合し、武曲六白と併せて吉方になります。未方は「歳破」なので不動にすべきで、冷蔵庫やテレビ等の電化製品を置いては災いを招きます。

東北の寅方に劫殺、東の甲方に坐殺、卯方に災殺、乙方にまた坐殺、東南の辰方に歳殺というふうにならざるを得ません。その中で卯方と乙方は吉星がなく大凶になります。反対の西の庚方と辛方には向殺が臨み、西方も含め吉星がなく大凶になります。

北は五黄閏殺が臨み、子方に陽貴人がめぐり、月の大吉方を併用すれば、旅行も可能になりますが、壬方と癸方には吉星がなく大凶になります。

☆九星は2009年1月5日14時14分(小寒)から「九紫」に換わる☆壬支は2月4日午前1時50分(立春)から「己丑」に換わる。